

「つかう」からはじめる町「おおい」

- 年24回のイベントでおおい町をつかいこなそう -



1 班 関西大学 環境都市工学部 理工学研究科

都市設計研究室

修士1年
二宮 凜

修士1年
西山 航太

卒業生
田中 彩英子

卒業生
島田 紗花

修士2年
古田 萌華

私たちが在籍する研究室は、
地域協働型のプロジェクトが多く、活用実験
やワークショップなどの経験が豊富です！

今年度は、地域のたくさんの方々とワークシ
ョップを通じて関わらせていただきました。

【受賞歴】

- 2017/2021年度 おおい町まちづくり政策コンテスト 最優秀賞
- 2024年度 日本建築学会 日本建築学会設計競技 佳作
- 2024年度 おおい町まちづくりアイデアコンテスト 最優秀賞
- 2024年度 日本建築学会 アーバンデザイン甲子園 優秀賞
- 2025年度 日本建築学会 日本建築学会技術部門設計競技 佳作 他

調査①：鉄道を利用して来る観光客数の増加が見込まれるものの、2次交通が不足している

【おおい町における2次交通と距離に対する課題点】

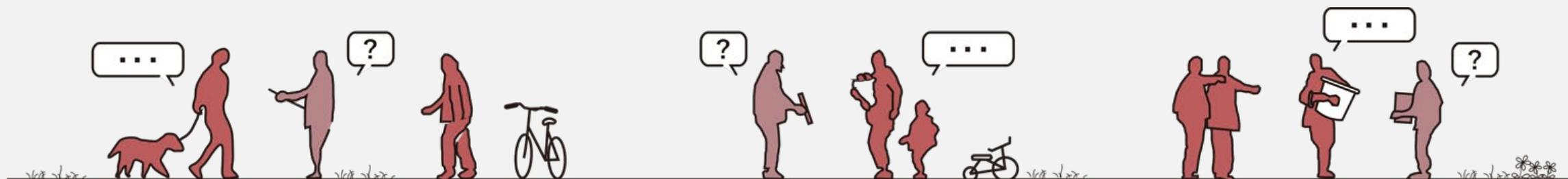


※ おおい町役場 商工観光課 ヒアリングより作成

おおい町の特徴として、“徒歩では遠く、車移動には近すぎる”スポットが点在している。

調査②：町民にとって、自宅以外の町内における居場所・目的地が少なく、町に人がいない

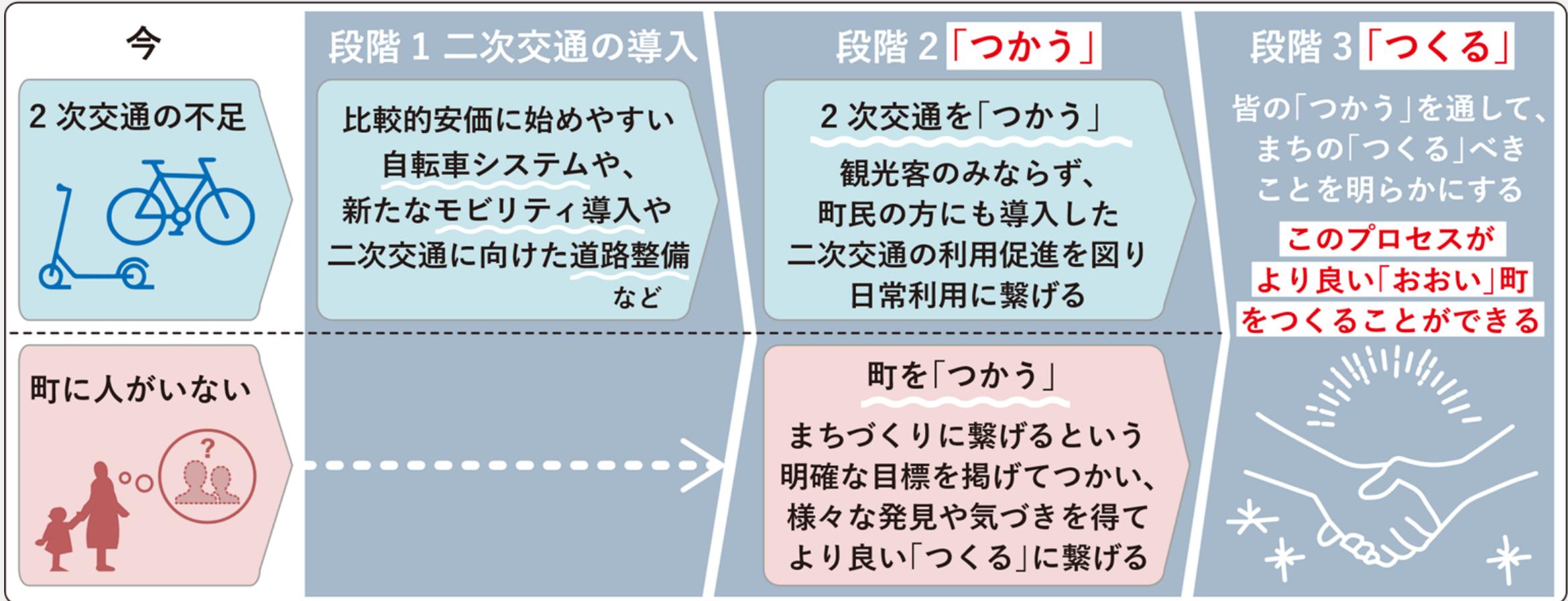
【フィールドワークにおけるアンケート調査】



日常生活において、自家用車での移動が基本であり、休日に自宅で過ごすことが多いこと、
また、おおい町で参加率の高いイベントがアンケートより分かった。

提案：みんなで「つかう」、そして「つくる」“おおい町流”まちづくりプロセス

“年 24 回のイベント”を通して／



「つかう」：見えてこなかったまちの魅力や新たな切り口の発見、町内外の人々の意見を集める

「つくる」：町の需要に合った持続可能なものをつくることのできる

「チームおおい」と「おおい町9の目標」

まちづくりを考えるチーム

イベント毎で変化する運営チーム

リーダー的役割！

“チーム おおい”

年 24 回のイベントの企画運営など全体の取りまとめ役
＝イベントを通してまちづくりに繋げる役割

現在おおい町で
イベント開催している団体

- ・行政・株式会社おおい
- ・商工観光協会・see sea park
- ・地域おこし協力隊...

(ヒアリングより)

中心となって
まちづくりに参加する意欲
のある町民



例えば...

↑協力 ↓協力
おおい町で活動する
団体・お店

↑協力 ↓協力
有志の町民

↑協力 ↓協力
おおい町に協力
してくれる町外の団体

+ イベント参加者

01
おおい町を大きく使おう

02
観光客を呼び込もう

03
新しい二次交通を
考えよう

04
子どもの機会損失を
失くそう

05
もっとおおい町を知ろう

06
エリアの分断を失くそう

07
災害に強い町になろう

08
おおい町の自然を使おう

09
コミュニティ作りをしよう

おおい町をもっと好きになるために
まちづくりの9つの目標

OHI-TOWN DEVELOPMENT GOALS

新規イベントのフライヤー案（一部抜粋）

あそび防災 迷路角き
06.14-15
in Ohiho Sasaki

やってみた
オリンピック

ビーチ de グルメフェス
2025年7月25(金)26(土)27(日)

おおい町金踊り大会

フィルム
スタンプラリー

おおいホラナイト

餅つき大会
2026/11/12 (月・祝)

自然薯そばラリ
12月13日 (土) 9:30-15:00

雪のアイエヌエヌ
2026年7月7日 (土)

腕相撲大会
2026年2月23日 (月)

おおいまちなか卒業式
2026年3月28日 (日)

2025 総決算
2026年3月

昨年度の振り返り 今年度の活動

今年度の活動の目的

チームおおいの結成

チームおおいを結成し、
これからのまちづくりを考える
イベントの基盤をつくる

まちづくりを考えるチーム

イベント毎で変化する運営チーム

リーダー的役割！

“チーム おおい”

年 24 回のイベントの企画運営など全体の取りまとめ役
= イベントを通してまちづくりに繋げる役割

現在おおい町で
イベント開催している団体

- ・行政・株式会社おおい
- ・商工観光協会・see sea park
- ・地域おこし協力隊 ...
(ヒアリングより)

中心となって
まちづくりに参加する意欲
のある町民



例えば ...

↑協力

おおい町で活動する
団体・お店

↑協力

有志の町民

↑協力

おおい町に協力
してくれる町外の団体

+ イベント参加者

- 01 おおい町を大きく使おう
- 02 観光客を呼び込もう
- 03 新しい二次交通を考えよう
- 04 子どもの機会損失を失くそう
- 05 もっとおおい町を知ろう
- 06 エリアの分断を失くそう
- 07 災害に強い町になろう
- 08 おおい町の自然を使おう
- 09 コミュニティ作りをしよう

おおい町をもっと好きになるために、
まちづくりのタフの目的

OHI-TOWN DEVELOPMENT GOALS

第1回イベントの実施

まちづくりを考えるイベントを
実際にやってみる

二次交通への意見収集

現状：二次交通の不足



今年度の活動

ワークショップを通して、
おおい町にかかわる皆さんの
二次交通に対する意見を集める



二次交通の導入につなげる

導入する二次交通の決定や
ルート選定に意見を取り入れる

高校生ワークショップ

チームおおいのメンバーを集めて
模型WSの概要を決定するために、
若狭高校の授業に参加する。

探求学習テーマ：

第7回「まちづくりアイデアコンテスト」最優秀賞



*二次交通：駅から観光目的地までの交通・移動手段のこと

おおい町を歩いたことがありますか

SEE SEA PARK やきのこの森、スーパー大勢火などおおい町には
魅力的な施設やイベントがたくさんありますが、みなさんはそれら
の場所へは何を使って向かいますか。

おおい町は、“徒歩では遠く、車移動には近すぎる”位置に施設が
点在しています。そのため、施設間の移動にちょうどいい交通手段
である「二次交通」に注目しました。



二次交通 × イベント

実施内容：

若狭高校のみなさんと協力して
おおい町の未来を作りたいです。
今年は二次交通に注目した
イベントを一緒にいきましょう！

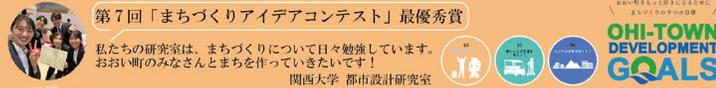
- フィールドワーク
- ▼
- ワークショップ
- ▼
- 二次交通イベント

教室：1年7組
対象：普通科1年生



模型ワークショップ

まちづくりを考えるイベントの
第1回目のイベントとして、
二次交通への意見収集を行う。



模型に触れて二次交通を考えるワークショップ

#つなげる、未来のおおい町

二次交通：駅から観光目的地までの交通・移動手段のこと

おおい町の模型を使ってまちをあそびませんか？

欲しい施設や楽しいルートを、模型を使って載せていくことで、みなさん
のご意見やアイデアをわかりやすく楽しく集めたいと考えています！
町内外、年齢関係なく楽しめるワークショップとなっています。

申し込み不要です！みなさん、奮ってご参加ください！

参加者プレゼント企画も開催！
「自分だけの缶バッジを作ろう」



参加
無料
2025 09/27 (土)
10:00-15:00

・場所
SEE SEA PARK コワーキングスペース
(ウェスト棟)



申し込み不要、お気軽にご参加ください
当日は「秋のSEE SEAマルシェ」開催中！

お問い合わせ先： ooiicho.kanda10927@gmail.com

主催： 関西大学 都市設計研究室
共催： おおい町役場まちづくり課
協力： リライトおおい株式会社

・注意事項
※雨天決行(屋内でのワークショップです)
※イラストはイメージです。
※当日はイベントの記録および広報利用のため、
主催者による写真や動画の撮影を行います。
撮影した素材は、公式ウェブサイトやSNS、
広告物などで使用させていただきますので、
ご了承ください。

フィールドワーク

模型WSでいただいた意見を、
実際に歩いてみることで
実現可能性や整備計画を検討。



今年度の活動のスケジュールと費用の内訳

【スケジュール】

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
<p>今年度の取り組みの 全体の方向性を決定</p>	<p>高校生ワークショップに向けて ・若狭高校との調整 ・フライヤーの作成 ・資料（地図、パワポ等） の準備</p>	<p>● 6/12 高校生ワークショップ</p> <p>高校生ワークショップの振り返り</p>	<p>模型ワークショップに向けて ・参加するイベントの選定 ・フライヤー等の作成 ・模型の作成</p>		<p>● 9/27 模型ワークショップ</p> <p>● 9/28 フィールドワーク</p> <p>フィールドワークに向けて ・資料（地図等）の作成</p>	<p>● 10/27 模型ワークショップの 記録・図面化</p>	<p>● 11/29 活動報告発表会</p> <p>活動報告発表会の 発表資料の作成</p>

【高校生WSの費用】

項目	費用	備考
物品費	3,025 円	付箋・マッキー (ワークショップで使用)
交通費	14,617 円	レンタカー代等
計	17,642 円	

【模型WSの費用】

項目	費用	備考
材料費	105,043 円	模型・パネルの作成に使用
物品費	20,600 円	缶バッジメーカー・糸等 (ワークショップで使用)
宿泊費	29,900 円	ホテル代（2名）
交通費	42,529 円	レンタカー・電車代
計	198,072 円	

WSの目的：若狭高校の学生と「2次交通の必要性」を考える

おおい町の二次交通の導入に向けて、若狭高校の学生から意見を集めるWSを実施しました！

【WSの内容】

参加したことがあるイベント
と
そのイベント会場への交通手段

おおい町の施設
と
その施設への交通手段

おおい町の好きなところ を書いてみよう！

「おおい町を観光地として盛り上げたい」
「地元をPRするのが楽しそう」と考えた
学生がこのWSに参加してくれました！

高校生とのWS時に使用したフライヤー →

探求学習テーマ： 第7回「まちづくりアイデアコンテスト」最優秀賞

二次交通って 必要なの。?

*二次交通：駅から観光目的地までの交通・移動手段のこと

おおい町を歩いたことがありますか

SEE SEA PARK やきのこの森、スーパー大勢火などおおい町には魅力的な施設やイベントがたくさんありますが、みなさんはそれらの場所へは何を使って向かいますか。
おおい町は、“徒歩では遠く、車移動には近すぎる”位置に施設が点在しています。そのため、施設間の移動にちょうどいい交通手段である「二次交通」に注目しました。

歩いて観光するには少し遠いな
車で観光するには近すぎであっという間だな

二次交通 × イベント

実施内容：
フィールドワーク
▼
ワークショップ
▼
二次交通イベント

若狭高校のみなさんと協力しておおい町の未来を作りたいです。今年度は二次交通に注目したイベントを一緒にいきましょう！

教室：1年7組
対象：普通科1年生

おおい町を盛り上げるためにまちづくりの目標
OHI-TOWN DEVELOPMENT GOALS

当日のスケジュールとWSの様子

① 自己紹介・アイデアコンテストの発表



発表資料の一部抜粋



若狭高校のみなさんに向けて、アイディアコンテストの提案内容の紹介とWS内容の説明を行いました。とても熱心に聞いていただき、たくさん質問もしてくれました！

当日のスケジュールとWSの様子

② グループワークによる意見交換



大学生を中心に意見を引き出し、和やかな雰囲気の中で日常生活の移動手段や、おおい町の魅力について活発に話し合うことができました！

当日のスケジュールとWSの様子

③意見の発表・共有



感謝の言葉も
伝えていただきました！

それぞれのグループで出た意見の発表と共有を行いました。高校生からの感想として、

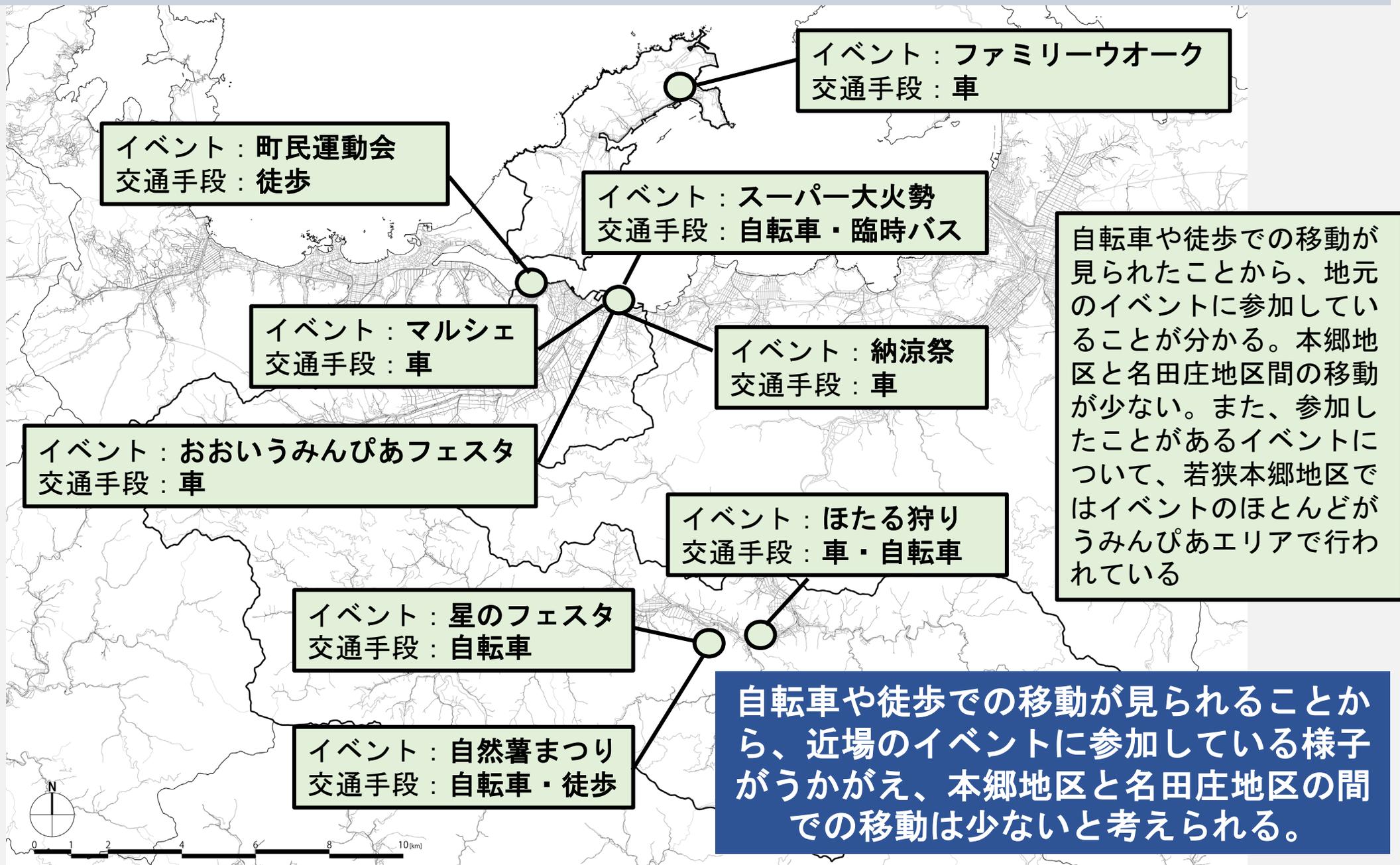
おおい町のいいところはたくさん知っていたけど、再確認することができた。

おおい町民でははいけど、新たに多くの魅力を知ることができた。

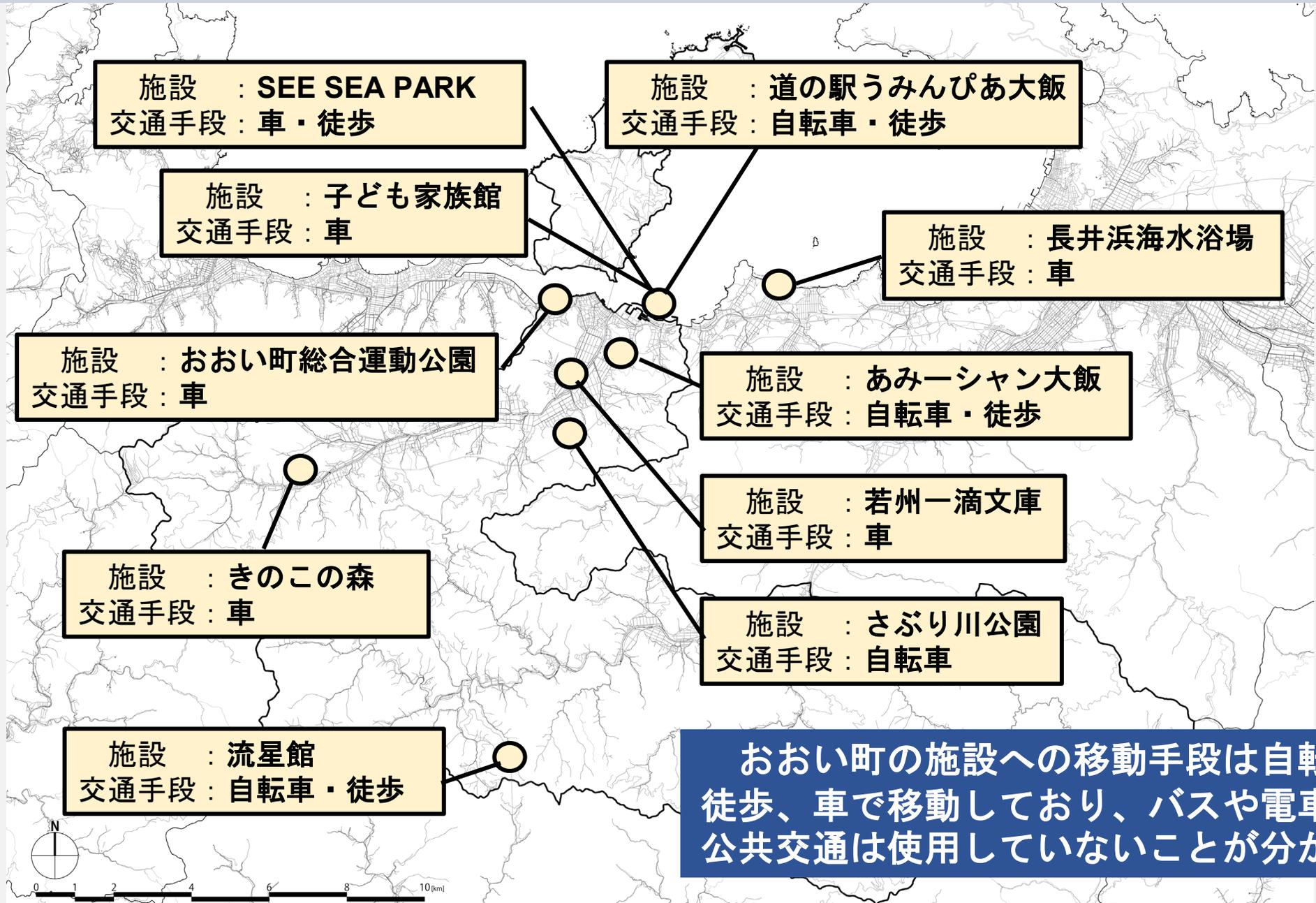
想像以上にいいところがたくさん出てきてとても嬉しかった！

関西大学の私たちも交えて、異なる立場から意見交換を行うことで、おおい町の魅力や可能性を新たに発見することができました！

高校生からの意見①：参加したことがあるイベントとそのイベント会場への交通手段



高校生からの意見②：おい町の施設とその施設への交通手段



おい町の施設への移動手段は自転車や徒歩、車で移動しており、バスや電車などの公共交通は使用していないことが分かった。

高校生からの意見③：おおい町の好きなところ



地元ならではのいいところをたくさん聞くことができ、私たちも新たにおおい町の魅力をたくさん知ることができました！

WSの目的： おおい町の模型を使って欲しい施設や二次交通を考える

おおい町の二次交通を考えるにあたって、町内外年齢問わず、意見を集めるWSを実施しました！

【WSの内容】

おおい町の行きたい施設
と
欲しい施設

移動手段
と
移動ルート

おおい町の良いところ

を模型を使って
表現してみよう！

SEE SEA マルシェに来られたご家族や
おおい町に熱い思いを持っておられる方
など様々な方々にご参加いただきました！

模型ワークショップの告知用フライヤー →

第7回「まちづくりアイデアコンテスト」最優秀賞
私たちの研究室は、まちづくりについて日々勉強しています。
おおい町のみなさんとまちを作りたいです！
関西大学 都市設計研究室

OHI-TOWN DEVELOPMENT GOALS

模型に触れて二次交通を考えるワークショップ

#つなげる、未来のおおい町

二次交通：駅から観光目的地までの交通・移動手段のこと

おおい町の模型を使ってまちをあそびませんか？
欲しい施設や楽しいルートを、模型を使って載せていくことで、みなさんのご意見やアイデアをわかりやすく楽しく集めたいと考えています！
町内外、年齢関係なく楽しめるワークショップとなっています。
申し込み不要です！みなさん、奮ってご参加ください！

参加者プレゼント企画も開催！
「自分だけの缶バッジを作ろう！」

2025 09/27 (土)
10:00-15:00

参加無料

・SEE SEA PARKマップ

主催： 関西大学 都市設計研究室
共催： おおい町役場まちづくり課
協力： リライトおおい株式会社

・注意事項
※雨天決行（屋内でのワークショップです）
※イラストはイメージです。
※当日はイベントの記録および広報利用のため、主催者による写真や動画の撮影を行います。
撮影した素材は、公式ウェブサイトやSNS、広告物などで使用させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。

・場所
SEE SEA PARK コワーキングスペース (ウェスト棟)

申し込み不要、お気軽にご参加ください
当日は「秋のSEE SEAマルシェ」開催中！

お問い合わせ先： ooicho.kandai0927@gmail.com

当日のWSの流れと様子

① アイデアコンテストの提案と高校生WSの内容紹介

パネル化した資料



こんなことを提案
しました！

こんなにいっぱい
イベントをするの！？



WSに来ていただいたみなさんに向けて、アイデアコンテストの提案と高校生WSの内容紹介を行いました。

当日のWSの流れと様子

② 模型を使った意見収集



WS内容

- ① おおい町の行きたい施設、欲しい施設を書いてみよう！
(おおい町民を青付箋、町外からの方を赤付箋で表現)
- ② どんな乗りもので、どんなルートで行きたいか考えよう
- ③ おおい町の良いところを見つけよう

おおい町の模型を使って、欲しい施設とそこまでの移動手段、ルート、おおい町の魅力など活発に意見を集めることができました！

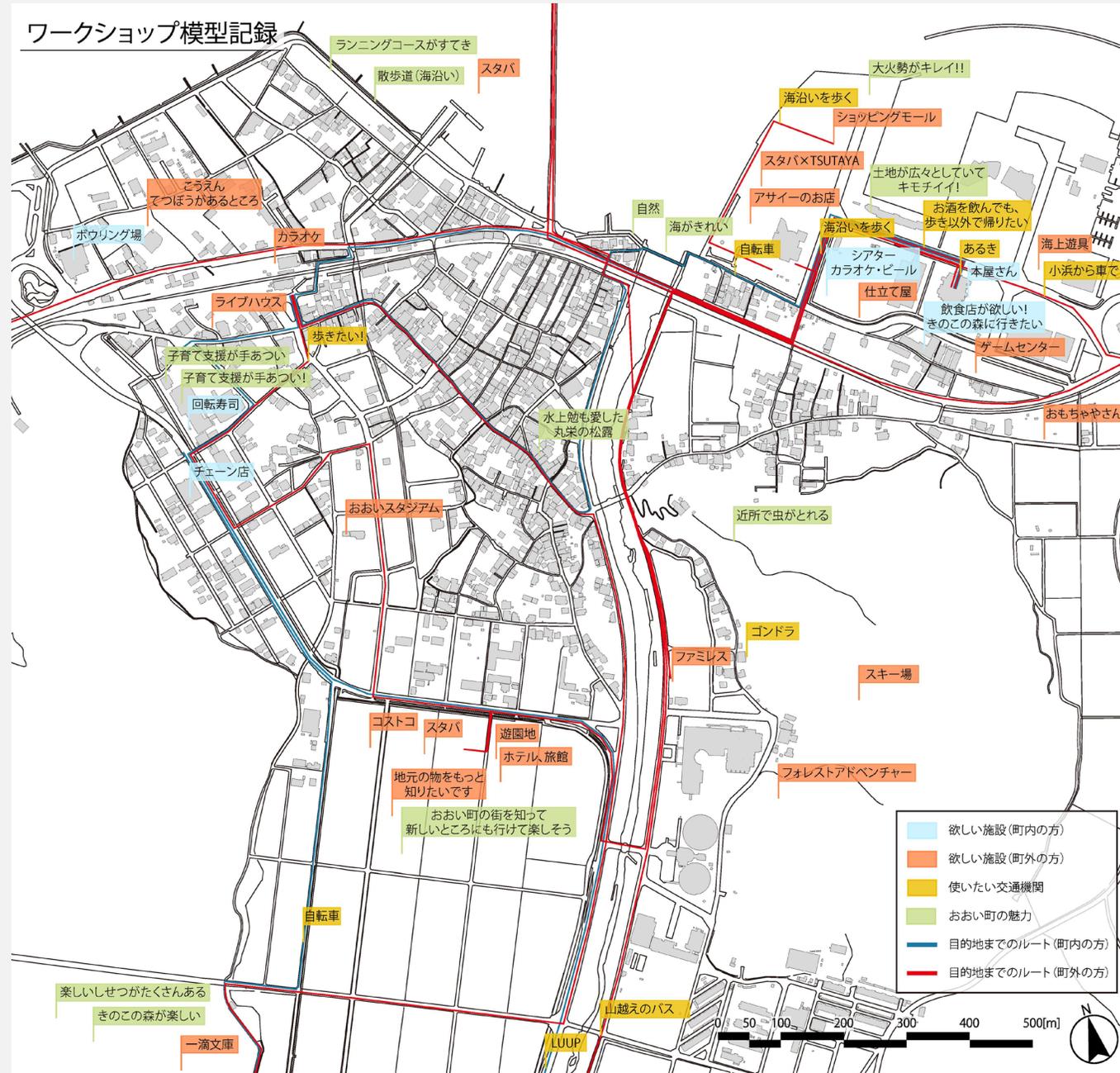
当日のWSの流れと様子

③ 缶バッジ作成



WSに協力いただいたお礼として、オリジナル缶バッジのプレゼントを行いました。
小さな子供から大人まで皆さん楽しんでバッジを作ってくれました！

模型WS参加者からの意見：模型記録



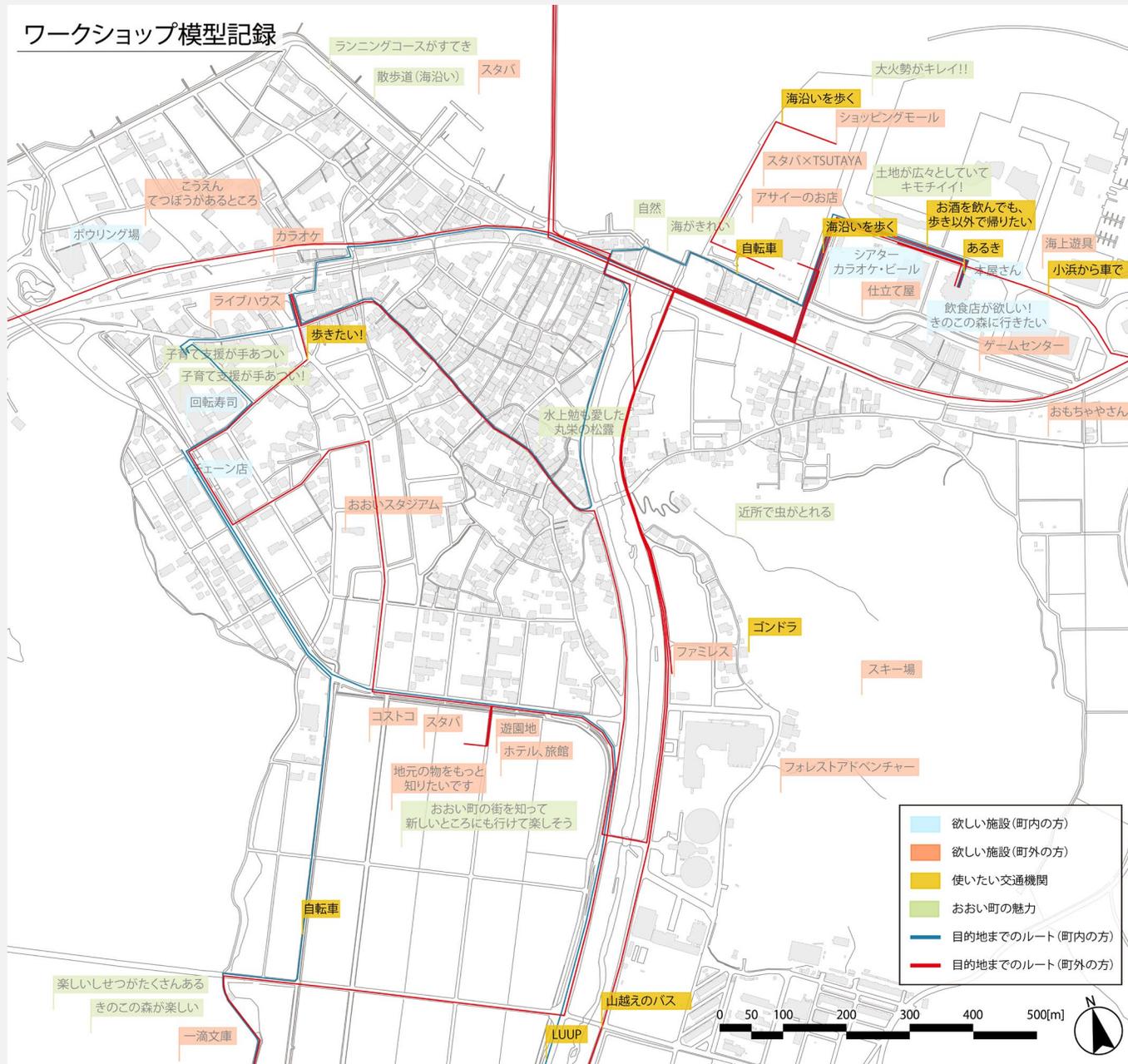
昨年度の振り返り

今年度の活動

高校生ワークショップ 模型ワークショップ ファイナルワーク

模型WS参加者からの意見②：目的地までのルート

ワークショップ模型記録



- 目的までのルート (町内の方)
- 目的までのルート (町外の方)

町内の方のルートは比較的生活動線に基づくルートに対して、町外の方のルートは河川の横や海辺など自然を楽しみながら移動を行いたいという意見が多くあった。

模型WS参加者からの意見③：新しい目的地

ワークショップ模型記録



欲しい施設(町内の方)

- ・ ボウリング場
- ・ 回転寿司
- ・ 本屋さん
- ・ 飲食店

欲しい施設(町外の方)

- ・ カラオケ
- ・ コストコ
- ・ スタバ
- ・ ショッピングモール
- ・ スキー場
- ・ フォレストアドベンチャー

欲しい施設が町内の方ほうみんぴあエリアと駅前集中しており、町外の方からは自然を生かした施設が挙げられた。

フィールドワーク①：模型WS 町内参加者コース

昨年度の振り返り

今年度の活動

高校生ワークショップ 模型ワークショップ フィールドワーク

ワークショップ模型記録



古い駅



歩道が狭い
旧街道
古い町並み



子供の遊び場



かなり広い幅員

フィールドワーク②：模型WS 町外参加者コース

昨年度の振り返り

今年度の活動

高校生ワークショップ 模型ワークショップ フィールドワーク

ワークショップ模型記録



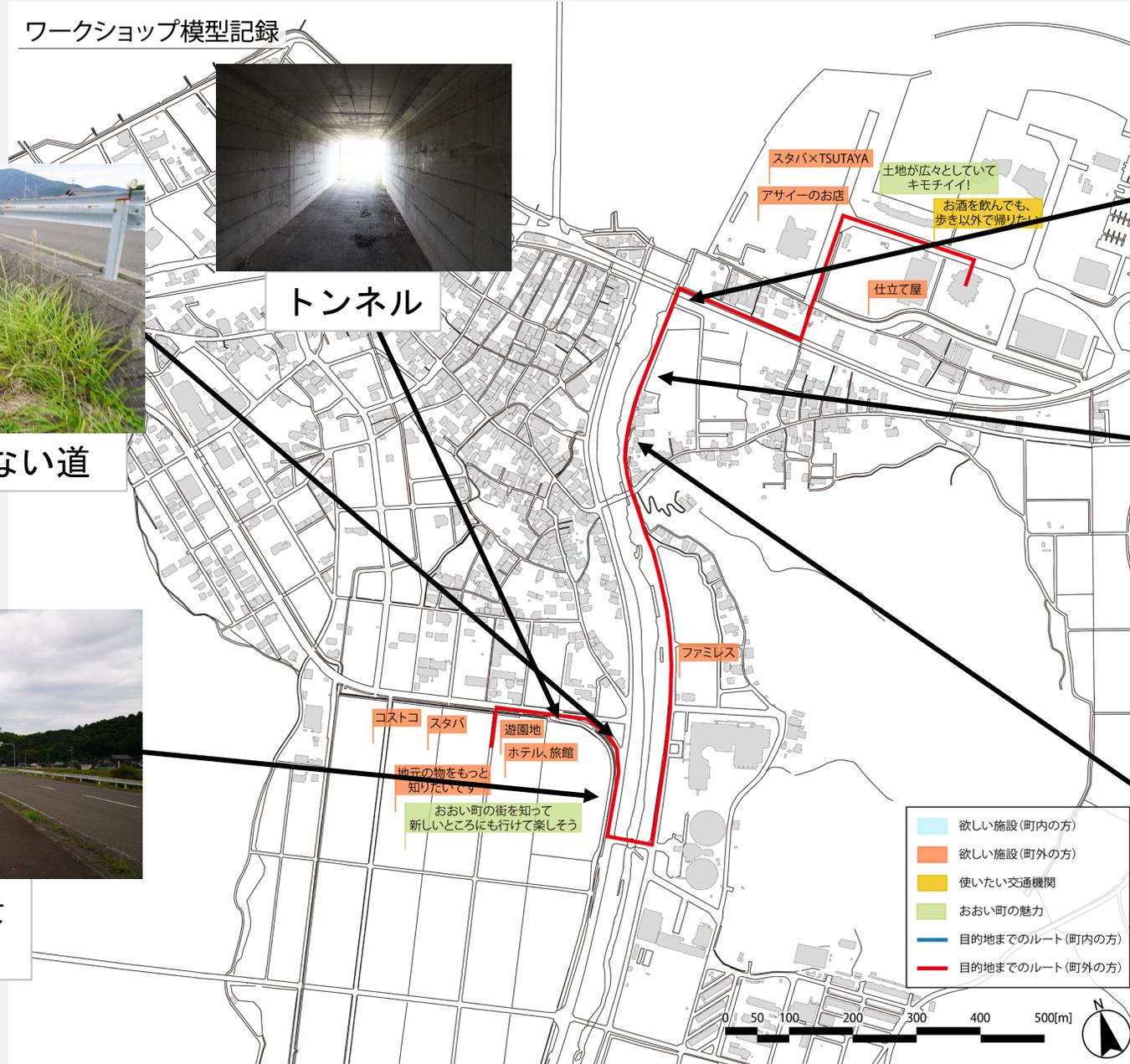
整備されていない道



トンネル



田園風景
歩道あり



通れない



おだやか
車一台分
荒れた道



彼岸花

得られた効果

- ・ おおい町にかかわる方々が、まちづくりについて考えるきっかけをつくることができた。
- ・ おおい町にかかわる方々のまちづくりや二次交通に対する意見を集めることができた。
- ・ いただいた意見をもとにフィールドワークを行うことで、二次交通や徒歩で周遊するための道をつくるために必要なことが分かった。



今後の方向性

- ・ 想定よりも、積極的にワークショップに参加してくださる方が多かった。今年度はチームおおいを結成できなかったが、まちづくりに対して関心を持っている方が多いと感じたので、チームおおいの一員となっただき、おおい町を一緒に盛り上げたい。
- ・ まちづくりを考えるイベントを続けて行うことでより多くの意見を集め、おおい町のまちづくりや二次交通の導入について地域の方々と一緒に決めていきたい。

取り組んでみた感想・反省点

おおい町民、おおい町民外の方に関わらず、「おおい町について考えるいい機会になった」と言ってくれました。

みなさん、まちの未来に対して楽しそうに想像されていたことが印象的だった。

小さなお子さんや高校生の皆さん、親世代の方々などの様々な世代の方々とまちづくりに対して意見を話し合うことができた。



ご協力いただいた皆さん・ご参加いただいた皆さん、
ありがとうございました！